

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	海の日を祝う会補助金	開始 年 度	平成8年度
----------------	------------	-----------	-------

団 体 名	海の日を祝う会
-------	---------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則
-------------------------	-------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	国民の祝日「海の日」を祝い、「海の日」記念式典を実施して、海事功労者への表彰を行うとともに、「海の日」の広報活動として、函館マリンフェスタを実施している。
目 的	(目 的) 国民が海の恩恵に感謝し、海洋国家日本の繁栄を願う「海の日」の祝日制定の趣旨を踏まえ、海事行事を遂行し、海事思想の普及・向上を図るとともに、地域の発展に寄与する。
・ 効 果	(効 果) 高い政策効果が期待できるとともに、港湾関連団体との連絡・協調が図られ、市の行政を推進する上で非常に有効である。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	23	100			960	42	10	1,112
	24	100			960	44	11	1,115
	25	100			950	56	10	1,116
	26	100			940	9	10	1,059
	27	100			930	58	10	1,098
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	予備費		計
	23		123	945				1,068
	24		112	937		10		1,059
	25		89	1,018				1,107
	26		144	857				1,001
	27		109	980				1,089

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	海の日を祝う会補助金
----------------	------------

○基本的視点の再チェック

	基本的視点	適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「海の日」は、長年に及ぶ海事関係団体をはじめとした各層の働きかけにより制定された国民の祝日であり、当会は、祝日制定の趣旨を踏まえ事業を行うことを目的としているため、公益性があり、広く市民に対し、海への関心を高めている。また、公益性が高いことから、市が事務局となっている。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「海の日」の記念式典において海事功労者を表彰しているほか、函館マリIFESTAの実施などを行っており、公益性、必要性が高い。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業の見直しを図るとともに、経費の節減に努めている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	明確な公益性があり、また、市長が顧問として参画していることから、補助によることが最適であると考えます。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

	財政的視点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	既に切り詰めた予算の中で事業を実施しており、特にイベントの実施などは、その枠内で最大の効果が得られるよう努めており、必要最低限の額となっている。
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	積算基準は定められていないが、事業執行上、必要最低限の額を補助している。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	イベント実施経費および事務経費の節減などにより、繰越金が発生している。今後は、適正な経費の執行および均衡のとれた収支となるよう指導していく。
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	海の日を祝う会補助金
----------------	------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)	<ul style="list-style-type: none"> ・「海の日」記念式典で行われる海事功労者表彰は、会員企業からの推薦により、会で定める基準に従い会長表彰選考委員会で決定しているが、特に表彰者数の定めはない。 ・「海の日」の広報活動として、函館マリンフェスタを実施している。
(達成状況)	<ul style="list-style-type: none"> ・「海の日」記念式典で行われる海事功労者表彰は、毎年数十名が表彰されており、平成27年度の表彰者は14名であった。 ・函館マリンフェスタ2015については、国や道、民間の団体など10団体が11の事業を実施しており、延べ3,800名の参加があった。

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) 既に事業の見直しを行っているが、積算内訳や積算基準については、再度、経費が適正であるかなどの観点から精査し、適正な補助額を算出するほか、他の港湾関連団体との合併の可能性などについても検討を行う。 (見直しの時期)
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
平成30年度		平成30年度